



<https://www.tutitokaze.com/>

<https://www.instagram.com/koedofarm/>

2022.11.25号



親子で畑で遊ぼう！2022

第8回 11/12

11月12日。朝は少し冷え込んだものの、10時になる頃には少し動けば上着がいらなくなるくらい陽気に。長袖の方がいれば、半袖の方もいて、畑仕事にはちょうど良い感じです。“畑で遊ぼう”の11月と言えば、何をおいても、いもほりです。川越に住んでいれば何度も経験できるいもほりですが、こえどファームのいもほりは普通のいもほりとはちょっと違います。何が違うかって…。川越のサツマイモの産地は今福や福原など川越市の南に広がる畑地帯です。この地域の土は「アロフェン質黒ボク土」と呼ばれ、水はけが良くて土がサラサラしています。土が柔らかいので、いとも簡単に芋を掘り上げることが出来ます。一方、こえどファームの土は「泥炭質多湿黒ボク土」。水はけが悪く、湿っているのが特徴で畑より水田に向いている土です。土が固いのでイモが真っすぐに育たずクネクネ曲がったり、幾つかのイモがくっつきあって合体イモになってしまうことがよくあります。遺跡発掘のようないもほりが、こえどファームのいもほりなのです。前置きはこの位にして、さあ、いもほりを始めましょう！



掘り始めるとこれぞサツマと太鼓判を押せるような濃い赤紫色したおイモが見えてきました。やはりクネクネイモが多いようです。折らないように慎重に掘り出しました。収穫したおイモは、くりのき農場に運び、お昼を食べた後、みんなでいつものように、山分けしました。



【大事な大事なダイコンの間引き】
先月種まきをしたダイコンは防虫ネットを突き破りそうな勢いで大きくなり、しかも一か所に3粒ずつまいてあるので、かなり込み合っています。このままでは栄養が行き届かず大きくなりませんので、一本だけ残してほかのダイコンを抜く「間引き」をしました。「うるぬく」「うるぬく」とも言います。間引いたダイコンは葉っぱが柔らかく美味しいので、マイバックに詰め込んで持ち帰りました。来月には立派に育ったダイコンをたくさん収穫できることでしょう。



【忘れちゃならないハウレンソウの収穫】
今年は秋が暖かだったので、11月としては稀にみる出来栄です。種まきはみんなで出来ませんが、収穫はみんなでしましょう！ハウレンソウは根が深いので、引き抜こうとすると葉っぱがちぎれてしまいます。ハサミを土に突き押し、根っこを切るのがハウレンソウの収穫方法です。



この日は、ハヤトウリやニラの収穫もしてお開きとなりました。時間が足りなくて、サナギの観察は取りやめになりました。来月は里芋・ダイコン・ハウレンソウ・ニンジンなどの収穫、ナスの片づけを予定しています。風が吹かなければ焼き芋もする予定。お楽しみに。



キングスガーデンの解体工事が始まりました。これまでのように、キングス壁際への駐車が難しくなりましたので、今後はメインの駐車場とあおぞら農場への駐車に限定させていただきます。12月は偶数ナンバーの方はメインの駐車場へ、奇数ナンバーの方はあおぞら農場へ止めてください。ご協力よろしくお願いいたします。

親子で畑で遊ぼう！2022 第9回

12月10日(土) 10:00~14:00

里芋ほり、ダイコンの収穫ほか

持ち物：帽子、手袋、長靴、タオル、飲み物、昼食
ハサミ、Myバック

畑をみんなで楽しもう！

昨年に引き続いて菌床しいたけの栽培に挑戦している。今年は飛騨高山きのこの里から菌床ブロックを仕入れた。去年はハウス内の温度が上がり過ぎたため、その反省を踏まえて栽培開始をひと月遅らせ11月4日に。ひと月遅らせたにも関わらず栽培開始から3日後にはきのこが顔を出し始め、みるみるうちに大きくなった。一週間後の金曜には傘の内側のヒダが切れていないものの収穫できるサイズまで成長した。去年はここで、ヒダが切れるまで待つことにしたら、傘がヘナヘナになるという大失態を犯した。今年はもちろんここで収穫だ。大小合わせて一人4個ずつ持ち帰ることができた。数は少なかったが形はよく、大きく肉厚だった。小さめのきのこは翌週に採ろうと残したが想定以上に成長が早く、次の火曜には傘が開いてしまった。今年も慌てて収穫する羽目になってしまったがこちらの都合に合わせて育つ訳がないのである。それにしても、菌床しいたけの生長がこんなに早いとは驚きである。12月2日から2回目の栽培期間に入る。乞うご期待。



畑でハーブを育てよう！

秋のハーブ畑は雑草も落着いて静かに実りの頃を迎えています。ケツメイシは鞆が茶色の物だけ手でもぎ取って収穫しました。種を焙煎すれば美味しいハブ茶です。大株で畑の主になっていたレモングラスは掘り上げて小房に分けて持ち帰り、ポットあげして冬越しさせます。ハイビスカスローゼルの赤いお茶で一休みしたあとはハーブソルト作りにとりかかりました。電気のない畑ではミルの代わりにすり鉢を使用しました。乾燥させたハーブをすりこ木ですったり鉢を押さえたりと交代しながら楽しく作業が進みました。粗塩に混ぜると絶品のハーブソルトが完成しました。どんな料理に使おうかと悩んでしまいそう。今回で今年の講座も無事終了しました。全会出席出来ました！と喜んで貰えたり、ハーブを使うと生活が豊かになりますねという声もありました。これからもハーブに癒やされて元気に過ごしましょう。(田村)





畑でハーブを育てよう！

12月10日(土) 10:00~12:00

管理作業

持ち物：帽子、手袋、長靴、飲み物、マイカップ

12月のこえどファーム

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
					畑をみんなで楽しもう アグリチャレンジ	
4	5	6	7	8	9	10
		畑をみんなで楽しもう			畑をみんなで楽しもう アグリチャレンジ	親子で畑で遊ぼう 畑のハーブを育てよう
11	12	13	14	15	16	17
		畑をみんなで楽しもう			畑をみんなで楽しもう アグリチャレンジ	順延日
18	19	20	21	22	23	24
		畑をみんなで楽しもう			畑をみんなで楽しもう アグリチャレンジ	
25	26	27	28	29	30	31
		畑をみんなで楽しもう				

◆編集なんてしてないけど編集後記◆

先日、園芸療学会で初めて淡路島へ。充実した学会だったが、名物は何も味わわず過潮も見ずお土産も買えずとんぼ返りの旅だった。淡路島バーガーはいつ食べられるのかなあ？(ま)

発行 特定非営利活動法人 土と風の舎

〒350-1124 埼玉県川越市新宿町 6-14-10

TEL.049-248-9485 FAX.049-248-9486

E-mail.tutitokaze@arion.ocn.ne.jp